

15年連続認定エコにこショップ

10年連続認定エコにこオフィスの皆さま

※掲載をご承諾いただいた店舗・事業所名(五十音順)

15周年
ショップ

イオンリテール株式会社 イオン仙台中山店	株式会社藤崎
株式会社エマルシェ	株式会社ヨークベニマル
株式会社サンマリ	みやぎ生活協同組合
株式会社仙台三越	

10周年
オフィス

ACT53仙台	協業組合仙台清掃公社
NECトーキン株式会社	公益財団法人 仙台観光国際協会
NTTタウンページ株式会社 東北営業本部	公益財団法人 仙台市産業振興事業団
株式会社 泉	公益財団法人 せんだい男女共同参画財団
株式会社カネサ藤原屋	公益財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク
株式会社公害処理センター	仙台自動車整備工業団地協同組合
株式会社サイコー	仙台トーホー事務機株式会社
株式会社システムズ	日本たばこ産業株式会社 東北支社
株式会社仙台市環境整備公社	日本放送協会仙台放送局
株式会社仙台ソフトウェアセンター	日本郵便株式会社東北支社
株式会社復建技術コンサルタント	藤倉設備工業株式会社
株式会社ベネッセコーポレーション東北支社	みやぎ生活協同組合
株式会社宮城衛生環境公社	妙法産業株式会社
株式会社ミヤックス	有限会社岩沼屋ホテル
株式会社ユーメディア	リコージャパン株式会社 東北事業本部
株式会社 緑水亭	

複数の店舗・事業所をご申請いただいている場合には、本社または本店名のみ掲載しております。

仙台市内の事業者の皆様へ

手続き簡単 エコにこショップ・エコにこオフィスを募集します 申請無料

ごみ減量・リサイクルに取り組む環境にやさしい店舗「エコにこショップ」や、事業所「エコにこオフィス」を募集中です。ごみ減量などの10項目の取組のうち、4項目以上の活動を行っている事業者の皆様のお申し込みをお待ちしております。認定を受けると、仙台市ごみ減量・リサイクル情報総合サイト「ワケルネット」や仙台市の各種広報でも紹介されます。

STEP1 認定申請

申請書を手入(申請書は事務局にて配布。ワケルネットからもダウンロード可)環境配慮型店舗・事業所認定委員会へ提出(随時受付・郵送可)

STEP2 認定審査

認定委員会での審査
認定期間は3年間

STEP3 認定広報

認定書とステッカー(シンボルマーク入り)を送付
ステッカー等の掲出(シンボルマーク画像を名刺等に印刷可)



仙台市環境配慮型店舗・事業所認定委員会事務局(仙台市環境局ごみ減量推進課内)

〒980-0802 仙台市青葉区二日町6-12 MSビル二日町3階
TEL 022-214-8230 FAX 022-214-8840 E-mail: ekoniko-jimukyoku@city.sendai.jp
これまでに紹介した店舗・事業所(バックナンバー)、認定申請等の詳細については、ワケルネット <http://www.gomi100.com>

このパンフレットはリサイクルできます。再生紙使用

「エコにこショップ・エコにこオフィス」環境活動レポート



3R事例集 vol.6

15th・10th Anniversary



仙台市では、ごみ減量・リサイクルなど、環境に配慮した事業活動を行っている店舗・事業所を「エコにこショップ(環境配慮型店舗)」「エコにこオフィス(環境配慮型事業所)」として認定し、積極的に応援しています(認定件数(平成27年4月現在):エコにこショップ 243店舗, エコにこオフィス 210事業所)。

認定店舗・事業所の先進性・独自性のある取組み事例を取りまとめるとともに、認定を開始して15年(店舗)・10年(事業所)となったことを記念し、制度開始以降、継続して環境に配慮した事業活動を行っている店舗・事業所についてもご紹介いたします。



15周年ショップ

百貨店のクオリティとエコの両立

株式会社エマルシェ

青葉区中央1-9-33

昭和21年に前身である丸光が設立。平成22年より(株)エマルシェとして、さくら野百貨店仙台店を経営。平成28年の6月には創業70周年を迎える。

環境に関する取り組みの転換点は東日本大震災でした。電気使用量の大きい大型店舗として節電対策を講じ、LED照明への切り替えなどによって500kWを削減しました。現在はさらに300kWを削減し、全館の電気使用量は2,200kWとなっています。

また、お中元やお歳暮の時期に店員から簡易包装を呼びかけるなど、百貨店のサービスの質を維持したスマートラッピングにも取り組んでいます。中断していたエコバッグの企画・販売についても、70周年を記念した限定デザインで作成し、お客様にプレゼントすることを計画しています。

環境に関する取り組みが長く続く秘訣は、無理と無駄をなくすことに対する社員一人ひとりの意識が高いことです。社員が互いに声かけできる関係をつくるのが大切です。



豊川さん
仙台店の従業員数は約1,000名ですが、そのうち当社の社員は2割ほどです。環境に関する情報を行き渡らせるため、マニュアルの整備など工夫を行っています

百貨店協会で作成している保冷バッグも販売中。売り上げの一部は東日本大震災の被災地に寄付される



10周年オフィス

高い環境意識を生み出したのは地道な声かけ

NECトーキン株式会社

太白区郡山6丁目7-1

昭和13年設立。電子部品等の製造を行っており、小惑星探査機「はやぶさ2」にも磁気回路が使用されている。平成9年にISO14001(環境マネジメントシステム)を取得。

近年、環境負荷の小さい製品の開発・製造が求められることから、業務だけではなく常に環境を意識できる「環境人材」の育成に力を入れ、職種・階層別の研修や地域清掃活動などを行っています。

社員の環境意識は高く、分別と資源化の徹底によるごみ量の削減、大型設備の省エネ化など様々な成果をあげています。省エネについては平成25年度に表彰も受けています。

社員に環境意識が浸透したのは、会議での呼びかけだけではなく、担当者が各部門にまめに顔を出して声かけする「地道な努力」によると考えています。ごみ排出の際の立ち会いやチェック、研修用の資料作成も担当者が行っています。現場との距離が縮まるにつれ、気軽に分からないことを聞いてもらえるようになりました。



左から、瀬戸さん、三宅さん、環境担当の川島さん、小樽山さん
新しく働き始める人に対し、環境について分かりやすく伝えられる資料作成や活動を行うっていくことが次の目標です

エネルギー管理優良工場等として、東北経済産業局長表彰を受賞



平成28年3月



「マイお猪口」にこめる人と環境への思い

一ノ蔵酒類販売株式会社 泉区市名坂字万吉前23-1

大崎市の清酒製造業(株)一ノ蔵の関連会社で、同社製品の営業・販売を行っている。

“環境にやさしい”ということについて、グループ全体で考えるようになったのは、平成7年に始まった5S運動(※)がきっかけです。まずは身近にできることから、社内行事で割り箸を使わない「マイ箸運動」が始まりました。現在、**全社員がマイ箸を持参し、外食時にも使用**しています。

お酒ならではの取組み

ほとんどの瓶が繰り返し洗って使える**リターナブル瓶・リユース瓶(R瓶)**で、ラベルを貼る糊も、でんぶん糊というはがれやすく再利用時に環境に負担をかけないものを採用しています。購入時には商品を入れる化粧箱の有無も選択でき、簡易包装の推進につながっています。

集大成といえるのが年に一度の蔵開放です。飲食店の出店やお酒の振る舞いがあり、毎年2,000人以上が来場するイベントで、食用容器など大量のごみの発生が問題となっていました。そこで、13年ほど前から来場者に「**マイお猪口**」を配布し、試飲の際に使ってもらうようにしました。出店者側にも再使用できる食器の使用を呼びかけ、ごみの量を半分にすることができました。お猪口の作成に経費はかかりますが、ごみの削減のために続けている活動です。

環境配慮という付加価値

質の良い商品であることに加え、環境への配慮という付加価値があることをいかに伝えていくかが今後の課題です。一例ですが、R瓶は表面に傷がついてしまうことがあり、品質に問題はないものの若い年代の方から敬遠されることもあります。ラベルに説明を記載するなどの工夫が必要だと考えています。

※5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)



社員の方のマイ箸。組立式で持ち歩きに便利



事務室の照明には番号が振ってあり、消してよいものはどれか一目瞭然



マイお猪口の袋は、開発途上国から適正な価格で購入するフェアトレード商品



臼井さん
お酒をたくさん飲んで、お酒や蔵に関心を持ってもらいたいと思います。それがつくり手に緊張感を生み、環境に負荷をかけない酒づくりにつながります



ごみ減量に取り組み42年。地域に根差した分別ステーション

有限会社伊藤治兵衛商店(フレッシュスーパーITO) 青葉区木町通2丁目5-22

事業形態をスーパーマーケットに変更して42年。過去にレジ袋不要時のポイントカードの作成や、近隣マンションへの資源回収ボックスの設置など様々な取組みを行ってきた。

お客さんの身体によいもの、環境によいものを提供していきたいという思いから取組みを進めてきました。

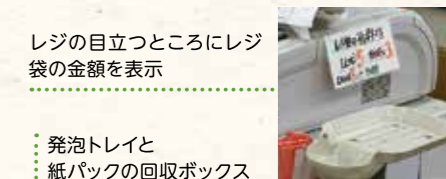
徹底した資源の節約

レジ袋の有料化を実施しています。袋はサイズごとに値段が異なるので、レジにそれぞれの値段を表示しているほか、店内2ヶ所にマイバッグの持参を呼びかけるポスターを掲示しています。マイバッグを持参されるお客さんは増えてきましたが、レジ袋は無料だと考えている方もまだ多いのが実情です。今後も呼びかけを続ける必要性を感じています。

また、**野菜や果物のばら売り**も行っています。包装を省くだけでなく、廃棄される食品の削減にもつながる取組みです。

気軽に利用できる回収ボックスの設置

店頭には**牛乳パックと発泡トレイの回収ボックス**を置いています。回収した資源物はリサイクル業者に引き渡しています。当店で購入したもの以外でも持ち込めるので、回収に協力しようと多くのお客さんがボックスを利用してくれています。プラスチック製品の分別が難しく、回収できないものも出されてしまうことが難点です。業者の作成したポスターでは、回収できるものをイラストで示していますが、それだけでは伝わりづらいようです。



レジの目立つところにレジ袋の金額を表示

発泡トレイと紙パックの回収ボックス



伊藤さん
後ろにはマイバッグ使用を呼びかけるポスター

お客さんにお伝えしているのは、食材の食べきりが大切だということ。野菜や果物の皮は栄養があります。食べ切れればごみも減らすことにもつながります



社員一人ひとりが環境の責任者

株式会社TTK コミュニティ事業本部(中倉ビル) 若林区中倉2丁目2-23

昭和30年設立。近年、IP系・ソリューションビジネス系、環境ビジネス分野の事業拡大に積極的に取り組んでいる。平成15年に本社ビルと中倉ビルがISO14001(環境マネジメントシステム)を取得。

ISO14001取得以前から環境に関する取組みを行っているので、**ごみを出さないという意識・行動が社員一人ひとりに浸透**しています。

新入社員は研修の一環として、配属1ヶ月以内に各フロアの担当者からごみの分別方法や捨て方などについて説明を受けます。日常的にも、**社員が当番制で分別のチェックやごみ量の計測**を行っています。

オフィスには啓発の工夫

フロアにはマイ箸やマイバッグの持参、節電の呼びかけなどを掲示しています。また、何をどのように捨てたらよいのかごみ箱の近くに説明書を置いてあります。

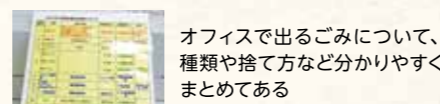
特に分別が難しい紙類については、リサイクルできる種類、正しい捨て方、リサイクル後の用途を一覧にしています。社内システムの活用も紙量の大幅な削減につながっています。**経理などの事務処理、各種決裁は100%電子化**しており、社内の事務連絡も社内専用webサイトを活用しています。

省エネに責任をもって

オフィスではLED照明や太陽光発電、ハイブリッド自動車、EV(電気自動車)用充電器などを活用して省エネにも取り組んでいます。また、これらは社員が省エネへの理解を更に深めることもねらいとしています。



ビル内のごみ箱。家庭での分別にも結びつくよう、分類数は8つと細かく分かれている



オフィスで出るごみについて、種類や捨て方などが分かりやすくまとめている



EV用充電器は、中倉ビルに5台、本社ビルに2台設置されている



左から、山谷さん、佐々木さん、亀山さん、郷家さん
情報通信系というイメージが強い会社ですが、環境や省エネに関する製品やシステムの提供に努め、環境に優しい社会の実現に向け積極的に取り組んでいます

できていますか? 紙の減量・リサイクル

事業系可燃ごみに占める**リサイクル可能な紙類**の割合は**21.7%**。その4割を**オフィスペーパー**が占めています。きちんと分別しリサイクルに回すほか、こんな工夫が行われています!

ペーパーレス会議システムの導入

NTTタウンページ株式会社東北営業本部 (若林区五橋3-2-1)

一社内の会議や研修等は、紙を使用しない「ペーパーレス会議システム」を導入し、実施しています。会議後の資料の共有も電子媒体で行うことで、さらなる紙の減量に!



会議室に設置した専用端末で登録した資料を閲覧

作成した資料を電子ファイル化システムに登録

コピー用紙の削減とリサイクルの徹底

東北自然エネルギー株式会社 (青葉区一番町3-7-1)

文書の電子保存や紙の裏面・両面・集約印刷の呼びかけを掲示し、社員への啓発を行っています。裏面利用が可能なコピー用紙についてはサイズ別に保管し、リサイクルの徹底につなげています。



コピー機の上に掲示し、使う人の目に入りやすいようにしている

A4サイズ以外にもA3、B4、B5サイズもリサイクル!



一言 電話帳という紙資源を扱う企業の責務として、古い電話帳のリサイクルや純正パルプの使用量削減、グリーン購入の推進など紙の削減に積極的に取り組んでいます。

一言 社員全員が様々な方法で紙の使用量を減らすことを意識できるよう工夫しています。